

事業継続計画

～電子機器メーカー～

訓練用

1. 事業継続の基本方針

1 基本方針

当社は、大規模地震が発生し当社のいずれかの拠点が被災した場合にも、被害を最小化し、社会から求められる製品供給責任を果たし、安定した経営を確保するために、以下の基本方針に基づき、事業継続計画(BCP)を策定する。

【BCP基本方針】

(1) 人命の尊重

全従業員とその家族ならびに取引先等の関係者の生命および身体の安全確保を最優先します。

(2) 被害の拡大防止

二次災害の発生防止に努めます。

(3) 重要業務の継続・早期復旧

重要業務を可能な限り継続するとともに、停止した場合でも早期の復旧を目指します。

(4) 地域貢献

地域住民や周辺自治体との協調に努めます。

2 優先製品

当社は、大規模地震発生時の人的・物的資源に大きな制約を受けた際においても、国内外の顧客ニーズ、当社経営を考慮し、当社の主力製品の生産継続に努める。なお、製品カテゴリーの優先順位は以下のとおりである。

また、各製品カテゴリー内のアイテムの優先順位は、その時点の主力製品とするが、納入先や製造に必要となる部品調達の状況を考慮し、本社対策本部が決定する。

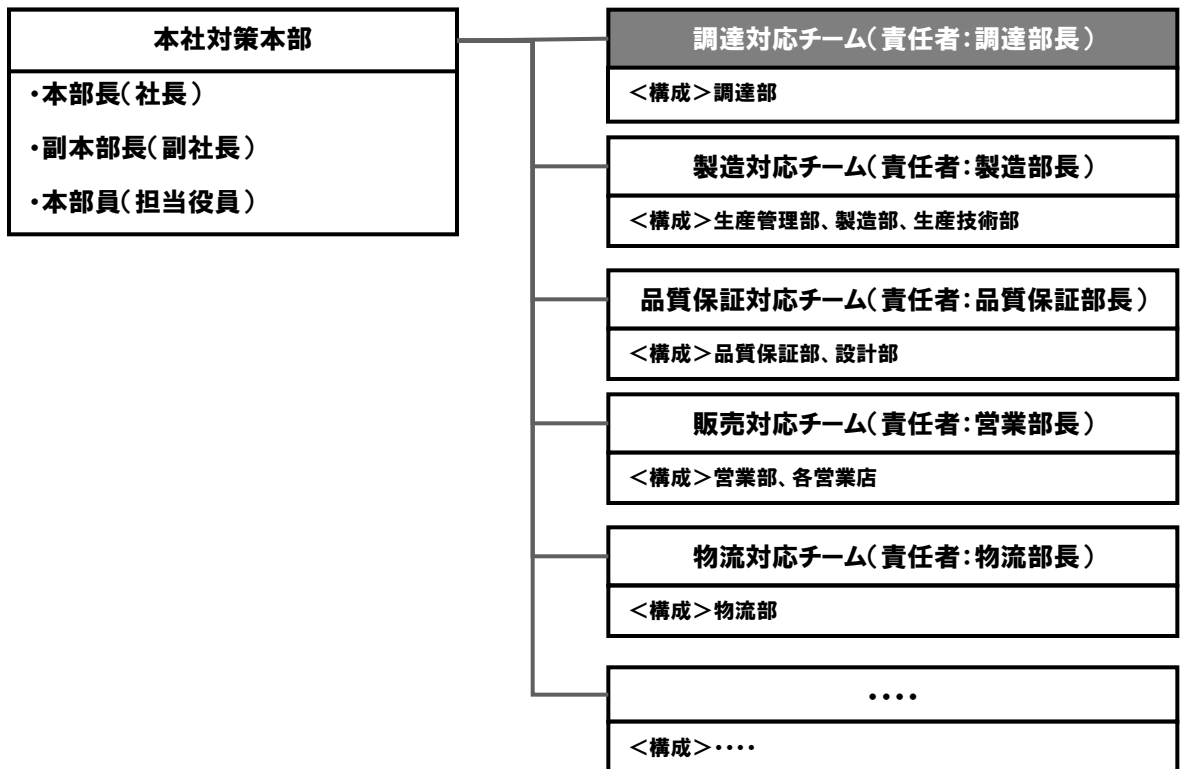
優先順位	製品カテゴリー	アイテム
1	電子機器1	電子機器1X、電子機器1Y、電子機器1Z
2	電子機器2	電子機器2-A
3	電子機器3	電子機器3-100、電子機器3-200

1. 事業継続の基本方針

3 対応体制の確立

当社は、社長を責任者とする本社対策本部を設置する。各部署は、部門長を実行責任者とする対応チームを設置する。

本社対策本部は、本社A会議室に設置することとし、対応チームは、各執務スペースに設置する。



なお、本社のインフラ機能が停止し、本社内で数日間活動できないと判断された場合には、つくば工場に本社機能を移転する。

移転する組織は、対策本部、調達対応チーム、製造対応チーム、品質保証チーム、...とし、各要員は、対策本部が確保する交通手段を利用し、速やかにつくば工場に移動する。

2-①. 事業継続戦略

1 基本的な考え方

- ①あらかじめ優先的に復旧する製品カテゴリーを決定し、目標復旧時間内に供給できるよう日頃から体制を整える。
- ②被災工場の復旧、代替生産、適性在庫について検討し、必要な対策を講じる。
- ③代替生産を行う場合は、下表の代替生産拠点とする。

被災工場	→	代替生産工場
愛知工場	→	広島工場
つくば工場	→	愛知工場
広島工場	→	愛知工場

2 製造部門の役割

大規模地震が発生した際に製造部門が果たすべき役割は、事業継続の基本方針に基づき、下記のとおり定める。

- ① 対応体制の確立
- ② 社内関連部門との調整
- ③ 生産計画の立案
- ④ 被災工場および代替生産工場に投入するリソースの確保
- ⑤ 被災工場の復旧および生産再開
- ⑥ 代替拠点による生産

2-①. 事業継続戦略

3 目標復旧

大規模地震発生時には、人的・物的資源に大きな制約を受けるため、あらかじめ定めた優先製品(製品カテゴリー)から本社対策本部が決定する製品アイテムを生産し、影響を最小限に留め、目標復旧時間を定める。

- 20日以内の本格生産開始を目標とする。

(被災した工場についてはリソース投入することで1ヶ月半以内の復旧を目標とする。)

<代替生産の場合の復旧イメージ>

NO	項目	時期							
		発生直後	24時間	3日	2週間	3週間	1ヶ月	2ヶ月	
1	対応体制の確立	▶							
2	社内関連部門との調整		▶						
3	被災工場および代替生産工場に投入するリソースの確保		▶						
4	被災工場の復旧および生産再開							▶	
5	代替拠点による生産				▶ テスト生産	▶ 本格生産			

②生産量

- 製品アイテムごとに本社対策本部が定める。
- 工場全体の通常の生産量の半数を生産目標値の目安とする。

<工場の全生産量が5000台/日の場合のイメージ>

【生産目標値の例】

- ・テスト生産1日目～2日目:100台/日
- ・テスト生産3日目～4日目:500台/日
- ・テスト生産5日目:1,500台/日
- ・テスト生産6日目:2,000台/日
- ・本格代替生産開始:2,500台/日

2-②. 事業継続戦略(調達機能)

1 基本的な考え方

① 部品・原材料の確保

大規模地震発生時においても優先製品の製造に必要な部品・原材料を確保する。非被災地工場については、通常どおりの調達する。被災地工場については、復旧・代替生産の目標復旧時間、生産目標値を満足できるよう調達する。

なお、部品・原材料のサプライヤーが被災等により、入手困難となった場合は、取引先の変更等による代替調達や、被災したサプライヤーへの復旧支援要員の派遣により、調達を図る。

② 優先製品以外のサプライヤー

優先製品以外のサプライヤーに対しても、今後の方針を早期に示す等取引先とのコミュニケーションを図る。

2 調達部門の役割

大規模地震が発生した際に調達部門が果たすべき役割は、事業継続の基本方針に基づき、下記のとおり定める。

- ① 対応体制の確立
- ② 社内関連部門との調整
- ③ サプライヤーの被害状況の確認
- ④ 物流状況の確認
- ⑤ 調達困難となった部品・原材料の確保
 - ・サプライヤーの保管在庫、流通在庫
 - ・代替品の確保
 - ・サプライヤーへの支援
- ⑥ 物流の確保

2-②. 事業継続戦略(調達機能)

3 目標復旧

目標復旧の時間および調達量については以下に示すとおりであるが、対策本部が決定する優先製品等の事業継続戦略に基づき、また、製造対応チームと密に連携を図り目標復旧レベルを定める。

①目標復旧時間

製造リードタイムを十分考慮し、リードタイム1週間の場合は以下のとおりとなる。

NO	項目	時期						
		発生直後	24時間	3日	2週間	3週間	1ヶ月	2ヶ月
1	対応体制の確立	▶						
2	取引先の情報収集		▶					
3	社内部門との調整		▶					
4	部品・原材料の確保				▶			

②調達量

- 生産計画に基づき、必要な調達量を決定する。

3. 調達対応チームの有事の対応手順

1 取引先の情報収集

(1) 広域情報の収集

調達対応チームはメディア等の地震情報から被災地の範囲・状況を確認し、被災した可能性がある取引先を把握する。

(2) サプライヤーとの連絡ルートの確保

調達対応チームは、インフラの復旧状況を勘案し、衛星電話棟の各種連絡手段を使用して、取引先との情報連絡ルートを確保する。

(3) サプライヤーの情報収集・集約

調達対応チームは、被災地のサプライヤーを優先して、被害状況を確認する。主な確認事項は以下のとおりである(**様式-1**)。

- 従業員等の安否
- 施設、設備の被害
- 周辺のインフラ(電気、通信、上下水槽、ガス等)の復旧状況
- 操業の可否
- 納品の可否
- 操業再開の見込み
- 物流状況 ほか

3. 調達対応チームの有事の対応手順

2 社内部門との調整

(1) サプライヤーの被災状況の報告

調達対応チームは、把握したサプライヤーの被災状況を本社対策本部および製造対応チーム他関連チームに報告する。

(2) 優先製品・生産見通し等の確認

調達対応チームは、本社対策本部および製造対応チームに対して、以下の事項を確認する。

- 優先製品アイテム
- 部品・原材料在庫状況
- 生産計画(再開時期、生産拠点 等) ほか

(3) 代替部品使用時の認定依頼

調達対応チームは、代替部品を調達することとなった場合、本社対策本部および品質保証対応チームに対して、以下の事項を依頼する。

- 代替調達した部品・原材料の品質評価

3 部品・原材料の確保

(1) 必要部品・原材料の確保

調達対応チームは、部品・原材料の在庫状況に基づき、優先製品に必要な部品・原材料を確保する。

(2) 調達困難となった部品・原材料の確保方針

取引先の被災等により、必要な部品・原材料の調達が困難となった場合、調達対応チームは、以下の対策を実施する。

- ① サプライヤー在庫品の確保(流通在庫を含む)
- ② 他のサプライヤーからの代替調達(通常取引先、通常取引していない先を含む)
- ③ サプライヤーへ代替生産、OEM生産の依頼
- ④ サプライヤーの復旧・生産支援

3. 調達対応チームの有事の対応手順

(3) 調達困難となった原材料の確保方法

部品	確保方法
① 部品C	<ul style="list-style-type: none">■ 通常取引しているサプライヤー(他の仕様を購入しているサプライヤー)から代替調達■ 未取引のサプライヤー(以前、納入を検討したサプライヤー等) (別紙-2)から代替調達
② 部品D	<ul style="list-style-type: none">■ 通常取引しているサプライヤー(他の仕様を購入しているサプライヤー)から代替調達■ 未取引のサプライヤー(以前、納入を検討したサプライヤー等) (別紙-2)から代替調達
③ 部品E	<ul style="list-style-type: none">■ 通常取引しているサプライヤー(他の仕様を購入しているサプライヤー)から代替調達■ 未取引のサプライヤー(以前、納入を検討したサプライヤー等) (別紙-2)から代替調達
④ 部品F	<ul style="list-style-type: none">■ 通常取引しているサプライヤー(他の仕様を購入しているサプライヤー)から代替調達
⑤ 部品G	<ul style="list-style-type: none">■ 未取引のサプライヤー(以前、納入を検討したサプライヤー等) (別紙-2)から代替調達
⑥ 部品H	<ul style="list-style-type: none">■ 通常取引しているサプライヤー(他の仕様を購入しているサプライヤー)から代替調達
⑦ 部品I	<ul style="list-style-type: none">■ 被災工場から代替工場へ在庫を搬送■ サプライヤーに他メーカーによるOEM生産を依頼
⑧ 部品J	<ul style="list-style-type: none">■ 被災工場から代替工場へ在庫を搬送■ 未取引のサプライヤー(以前、納入を検討したサプライヤー等) (別紙-2)から代替調達

別紙-1

構成部品一覽(在庫・調達先等)

部品・原材料	仕様	調達先	調達方法		仕様		搭載機種・必要数量				自社工場内部品在庫 (通常時の平均)		調達量	サプライヤーの リードタイム (日)	所在地				
			複数 購買	一社 購買	汎用	特注	電子機器1(生産量/日)		電子機器2		愛知工場	広島工場							
							電子機器1X (3000台)	電子機器1Y (1500台)	電子機器1Z (500台)	電子機器2-A									
① 部品C	部品C-XY	①-A社	○		○		○	1	○	1			13,500台		2700台/日	3	愛知県新城市		
		①-B社													1800台/日	3	三重県多気郡明和町 ※海外拠点あり		
	部品C-Z	①-C社			○						○	1	1,500台		500台/日	3	兵庫県神崎郡福崎町		
	部品C-A	①-D社			○						○	1	1,500台	2,000台/日	3	宮城県仙台市			
② 部品D	部品D-X	②-A社			○		○	1					9,000台		3000台/日	3	愛知県知多市		
	部品D-Y				○		○	1					4,500台		750台/日	3	長野県上田市		
		②-B社			○		○	1					1,500台		500台/日	3			
	部品D-Z				○		○	1					1,500台		500台/日	3			
部品D-A	②-C社			○						○	1	6,000台	500台/日	3	福島県須賀川市				
③ 部品E	部品E-Y	③-A社			○		○	1					15,000台		1500台/日	10	岐阜県下呂市		
	部品E-X	③-B社			○		○	1					30,000台		3000台/日	10	岐阜県大垣市		
	部品E-Z	③-C社			○		○	1					5,000台		500台/日	10	栃木県足利市		
	部品E-A	③-D社			○					○	1	20,000台	2000台/日	10	長野県飯田市				
④ 部品F	部品F-XYZ	④-A社			○		○	1	○	1	○	1	15,000台		5000台/日	3	長野県飯田市		
	部品F-A	④-D社			○						○	1	6,000台	2000台/日	3	静岡県浜松市			
⑤ 部品G	部品G-XYZ	④-A社			○		○	1	○	1	○	1	10,000台		2,500個/日	2	大阪府大阪市		
		④-B社												2,500個/日	2	東京都昭島市			
⑥ 部品H	部品H-①	⑥-A社	○		○		○	3	○	2	○	2	○	1	75,000台	21,000台	7,500個/日	5	愛知県名古屋
		⑥-B社															7,500個/日	5	京都府京都市
	部品H-②	⑥-A社			○		○	1	○	1	○	1			35,000台		5,000個/日	7	愛知県名古屋
	部品H-③	⑥-A社			○		○	1	○	1	○	1			35,000台		5,000個/日	7	愛知県名古屋
	部品H-④	⑥-C社			○		○	1	○	1	○	1			35,000台		2,500個/日	7	愛知県名古屋
		⑥-D社			○		○	1	○	1	○	1			35,000台		2,500個/日	7	岩手県北上市
	部品H-⑤	⑥-A社			○		○	1	○	1	○	1			15,000台		2,500個/日	3	愛知県名古屋
		⑥-E社			○		○	1	○	1	○	1			15,000台		2,500個/日	3	京都府久世郡久御山町
	部品H-⑦	⑥-F社			○		○	1	○	1	○	1			15,000台		2,500個/日	3	埼玉県秩父市
⑥-G社				○		○	1	○	1	○	1			15,000台		2,500個/日	3	長野県飯田市	
部品H-⑧	⑥-H社			○		○					○	1	6,000台	2,000個/日	3	栃木県栃木市			
⑦ 部品I	部品I-X	⑦-A社			○		○	1					30,000台		3,000個/日	10	兵庫県神崎郡福崎町		
	部品I-YZ	⑦-B社			○		○	1	○	1			20,000台		1,200個/日	10	東京都足立区		
					○		○	1	○	1			800個/日	宮城県仙台市					
部品I-A	⑦-C社			○		○				○	1	20,000台	2,000個/日	10	京都府京都市				
⑧ 部品J	部品J-X	⑧-A社			○		○	1					30,000台		1,500台/日	10	京都府京都市		
		⑧-B社			○		○	1					1,500台/日	10	兵庫県西脇市				
	部品J-YZ	⑧-A社			○		○	1	○	1			20,000台	2,000台/日	10	京都府京都市			
	部品J-A	⑧-C社			○		○				○	1	20,000台	2,000台/日	10	栃木県栃木市			

別紙-2

代替調達先企業一覧

部品・原材料	仕様	調達先	調達方法		仕様		搭載機種・必要数量				自社工場内部品在庫 (通常時の平均)		調達量	サプライヤーの 製造リードタイム (日)	所在地				
			複数 購買	一社 購買	汎用	特注	電子機器1(生産量/日)		電子機器2		愛知工場	広島工場							
							電子機器1X (3000台)	電子機器1Y (1500台)	電子機器1Z (500台)	電子機器2-A									
① 部品C	部品C-XY	①-A社	○		○		○	1	○	1			13,500台	2700台/日	3	愛知県新城市			
		①-B社												1800台/日	3	三重県多気郡明和町 ※海外拠点あり			
	部品C-Z	①-C社		○	○					○	1		1,500台	500台/日	3	兵庫県神崎郡福崎町			
	部品C-A	①-D社		○		○						○	1	1,500台	2000台/日	3	宮城県仙台市		
② 部品D	部品D-X	②-A社		○		○	○	1					9,000台	3000台/日	3	愛知県知多市			
	部品D-Y			○		○		○	1				4,500台	750台/日	3				
		②-B社		○		○		○	1					750台/日	3	長野県上田市			
	部品D-Z			○		○			○	1			1,500台	500台/日	3				
部品D-A	②-C社		○		○						○	1	6,000台	500台/日	3	福島県須賀川市			
③ 部品E	部品E-Y	③-A社		○		○		○	1				15,000台	1500台/日	10	岐阜県下呂市			
	部品E-X	③-B社		○		○	○	1					30,000台	3000台/日	10	岐阜県大垣市			
	部品E-Z	③-C社		○		○			○	1			5,000台	500台/日	10	栃木県足利市			
	部品E-A	③-D社		○		○					○	1	20,000台	2000台/日	10	長野県飯田市			
④ 部品F	部品F-XYZ	④-A社		○	○		○	1	○	1	○	1	15,000台	5,000台/日	3	長野県飯田市			
	部品F-A	④-D社		○	○							○	1	6,000台	2,000台/日	3	静岡県浜松市		
⑤ 部品G	部品G-XYZ	④-A社			○		○	1	○	1	○	1	10,000台	2,500個/日	2	大阪府東大阪市			
		④-B社			○									2,500個/日	2	東京都昭島市			
⑥ 部品H	部品H-①	⑥-A社			○		○	3	○	2	○	2	○	1	75,000台	21,000台	7,500個/日	5	愛知県名古屋市
		⑥-B社															7,500個/日	5	京都府京都市
	部品H-②	⑥-A社		○	○		○	1	○	1	○	1		35,000台		5,000個/日	7	愛知県名古屋市	
	部品H-③	⑥-A社		○	○		○	1	○	1	○	1		35,000台		5,000個/日	7	愛知県名古屋市	
	部品H-④	⑥-C社					○	1	○	1	○	1		35,000台		2,500個/日	7	愛知県名古屋市	
		⑥-D社		○		○										2,500個/日	7	岩手県北上市	
	部品H-⑤	⑥-A社		○		○		○	1	○	1	○	1		15,000台		2,500個/日	3	愛知県名古屋市
		⑥-E社														2,500個/日	3	京都府久世郡久御山町	
部品H-⑦	⑥-F社		○		○		○	1	○	1	○	1		15,000台		2,500個/日	3	埼玉県秩父市	
	⑥-G社														2,500個/日	3	長野県飯田市		
部品H-⑧	⑥-H社		○		○							○	1	6,000台		2,000個/日	3	栃木県栃木市	
⑦ 部品I	部品I-X	⑦-A社		○		○	○	1					30,000台		3,000個/日	10	兵庫県神崎郡福崎町		
	部品I-YZ	⑦-B社		○		○		○	1	○	1		20,000台		1,200個/日	10	東京都足立区		
														800個/日	宮城県仙台市				
部品I-A	⑦-C社		○		○						○	1	20,000台		2,000個/日	10	京都府京都市		
⑧ 部品J	部品J-X	⑧-A社		○		○	○	1					30,000台		1,500台/日	10	京都府京都市		
		⑧-B社													1,500台/日	10	兵庫県西脇市		
	部品J-YZ	⑧-A社		○	○			○	1	○	1		20,000台		2,000台/日	10	京都府京都市		
	部品J-A	⑧-C社		○		○						○	1	20,000台		2,000台/日	10	栃木県栃木市	